

3日 月曜

ヨハネ



17:20 わたしは、ただこの人々のためだけでなく、彼らのことばによってわたしを信じる人々のためにも、お願いします。

17:21 父よ。あなたがわたしのうちにおられ、わたしがあなたのうちにいるように、すべての人を一つにしてください。彼らもわたしたちのうちにいるようにしてください。あなたがわたしを遣わされたことを、世が信じるようになるためです。

17:22 またわたしは、あなたが下さった栄光を彼らに与えました。わたしたちが一つであるように、彼らも一つになるためです。

17:23 わたしは彼らのうちにて、あなたはわたしのうちにおられます。彼らが完全に一つになるためです。また、あなたがわたしを遣わされたことと、わたしを愛されたように彼らも愛されたことを、世が知るためです。

17:24 父よ。わたしに下さったものについてお願いします。わたしがいるところに、彼らもわたしとともにいるようにしてください。わたしの栄光を、彼らが見るためです。世界の基が据えられる前からわたしを愛されたゆえに、あなたがわたしに下さった栄光を。

17:25 正しい父よ。この世はあなたを知らませんが、わたしはあなたを知っています。また、この人々は、あなたがわたしを遣わされたことを知っています。

17:26 わたしは彼らにあなたの御名を知らせました。また、これからも知らせます。あなたがわたしを愛して下さった愛が彼らのうちにあり、わたしも彼らのうちにいるようにするためです。」

必要があるほどに、汚れた場でもあります。そのようなこの世にいることは、弟子たちにとっては「一つになるため」であるというのです。

私たちも信仰が一つとなるためには、この世の雑音や妨げがないほうが良いように感じますが、そうではありません。むしろ困難があればあるほど、愛の共同体は一つになってゆくものだというのです。そのような分かち合いでありましょう。そのように愛し合いましょう。それゆえに、この世の困難を、神の恵みのゆえに前向きにとらえてゆきましょう。

そのような共同体は、困難によって一つになる神体験をするので、「信じ」また「知る」ことができるのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

